

## 発達相談室 Q&A



### Q1 発達相談室は、何をするとおこすところですか？

**A1** 個別相談・個別指導・グループ指導などを通じて、お子さんの発達の特徴を把握して、親御さんに、お子さんへの適切なかわり方を伝えています。

お子さんが、家庭や園で、上手く生活していけるように、親御さんや園の先生方と一緒に考えながら、支援をしています。

### Q2 どういう子が、発達相談室の対象になるのですか？

**A2** 0歳から小学校入学前の、お子さんが対象です。その多くは、保育園や幼稚園に入園しています。

お子さんの発達に関して、心配している親御さんであれば、どなたでも相談できます。

### Q3 障害があるかどうか、診断するのですか？

**A3** 医療機関ではないので、診断はできませんが、お子さんを深く理解するために、発達の遅れや、得意・不得意なところを把握します。その上で、お子さんが持っている力を、うまく引き出し、いけるように、お手伝いします。

親御さんが希望すれば、発達を診る医療機関を紹介します。

### Q4 みはら園とは、どう違うのですか？

**A4** みはら園は、年少から年長までの、発達につまずきのあるお子さん、身体の不自由さをあわせ持つお子さんが、毎日通ってくる施設です。

発達相談室は、親子で来所してもらいます。頻度は、「週1回」「月2回」「半年以上あける」「一度の面接で終わる」など、お子さんや家庭の事情によって、さまざまです。

### Q5 どんな子が、グループに入るのですか？ 子どもによって、通う頻度(回数)が違うのは、なぜですか？

**A5** お子さんの発達の様子、家庭の状況、親御さんの負担感、園での様子などから、そのお子さんに合う、支援方法や頻度を考えています。

### Q6 たくさん通った方が、よくなるのですか？

**A6** 発達のスピードは、お子さんひとりひとり、異なります。変化の大きい子もいますし、ゆっくり変わる子もいますが、それは、発達相談室に通った回数に、比例するものではありません。

家庭や園での、日々の生活の積み重ねが、何より大きいと思います。

